

## その他資料

### 1. 圃場施設等の利用状況

#### (1) 農学部研究室

- ・ 緑肥の栽培・施用が秋ソバ品種の生育と収量特性に及ぼす影響（比較農学）
- ・ 有機栽培水田における土壌微生物の多様性に関する研究（土壌肥料学）
- ・ 水稲による有機態窒素化合物の吸収に関する研究（土壌肥料学）
- ・ 次亜塩素酸水の殺菌・殺虫効果等の実証研究（土壌肥料学）
- ・ カンキツ園からの温室効果ガスモニタリング（土壌肥料学）
- ・ 水田への竹炭施用が圃場からのメタンおよび亜酸化窒素発生に与える影響に関する研究（土壌肥料学）
- ・ 水田への緑肥施用と中干しを組み合わせた栽培体系における、温室効果ガス（メタン、亜酸化窒素）発生ならびに土壌炭素蓄積のトレードオフに関する研究（土壌肥料学）
- ・ 浅床栽培法を用いたレンコンの省力栽培に関する研究（土壌肥料学）
- ・ 竹資材を用いたトマト栽培におけるトマトの生育・収量および土壌肥沃度変化に関する研究（土壌肥料学）
- ・ 西南暖地の貧栄養土壌におけるオギススキ（*Miscanthus x giganteus*）の生育特性に関する研究（土壌肥料学）

#### (2) 学生実習

##### ① 農学部

生物資源科学実習ⅠA（必修）生物資源学科1回生	206名	0.5単位	前学期・集中
農業生産管理学実習Ⅰ（必修）生物生産システム学3回生	32名	3単位	前学期・毎週月曜・終日
農業生産管理学実習Ⅱ（必修）生物生産システム学3回生	31名	3単位	後学期・毎週月曜・終日
農業生産管理学実習Ⅲ（選択）生物生産システム学3回生	13名	1単位・通年・集中	

##### ② 共通教育科目

生命の不思議（選択）	29名	2単位	前学期・集中
------------	-----	-----	--------

##### ③ 中国・四国地区大学間連携フィールド実習

果樹園芸の里フィールド演習	35名	2単位	夏期・集中・5日間
---------------	-----	-----	-----------

##### ④ サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト講座学習活動

12名（高校生）	前学期・集中
----------	--------

### 2. 社会貢献事業（大学開放等）

① さつまいも植え付け	近隣の幼稚園児（保育士含む）	26名参加	平成27年5月実施
② ぶどう狩り	愛媛大学職員（一般住民含む）	409名参加	平成27年9月実施
③ さつまいも掘り	近隣の幼稚園児（保育士含む）	26名参加	平成27年10月実施
④ 子ども農業体験教室	一般の住民（小学生）	35名参加	平成27年10月実施
⑤ いきいき農場夢体験	一般の住民（小学生・保護者）	36名参加	平成27年11月実施
⑥ さつまいも掘り	えみかキッズ	28名参加	平成27年11月実施

⑦ さつまいも掘り	愛媛大学附属幼稚園（保育士含む）57名参加	平成27年11月実施
⑧ みかん収穫体験	近隣の幼稚園児（保育士含む）44名参加	平成27年11月実施
⑨ みかん狩り	愛媛大学職員（一般住民含む）140名参加	平成27年11月実施
⑩ 現場実習	特別支援学校生 6名参加	平成27年11月実施
⑪ 農場研修	外国大学研修生（教員含む）25名参加	平成27年12月実施

## 3. 収入及び支出状況（平成27年度実績）

## 収入

## 支出

区 分	品 名	数 量	金 額	区 分	金 額	備 考
作物・蔬菜	米	kg 7,637	千円 2,841	物品費 役務費 光熱水料 事業経費 その他	千円 8,263 1,644 2,846 203 5,189	
	ソラマメ	569	102			
	タマネギ	476	77			
	バレイショ	821	77			
	トマト	1,087	133			
	その他	2,546	242			
	小 計		13,136			
果 樹	甘夏柑	2,751	337			
	温州ミカン	19,700	2,291			
	伊予柑	4,781	627			
	デコボン	3,942	860			
	モモ	635	188			
	ブドウ	2,516	1,267			
	その他	2,483	341			
小 計		36,808	5,911			
畜 産	和 牛	0	0			
小 計		0	0			
加 工 品		個	千円			
	マーマレード	474	247			
	ジュレ	1,059	159			
	その他	1,084	165			
小 計		2,617	571			
収入総額			9,954			

## 4. 愛媛大学農学部附属農場研究業績目録 2015年4月～2016年3月

(\*印付き著者は附属農場教職員を表す)

## (学術論文)

1. Toma Y\*, Oomori S, Maruyama A, Ueno H\*, Nagata O. Effect of the number of tillages in fallow season and fertilizer type on greenhouse gas emission from a rice (*Oryza sativa* L.) paddy field in Ehime, southwestern Japan. *Soil Science and Plant Nutrition*. 62: 69-79. 2016.
2. 当真要\*・井上恭佑・永田修・山内孝志\*・大久保直樹\*・河野貴幸\*・加藤也寸彦・上野秀人\*.  
ウンシュウミカン‘青島温州’栽培圃場における夏期のバイオエタノール蒸留廃液の施用が土壌からの温室効果ガス発生に与える影響. 愛大農場報告. 37: 1-14. 2015.

## (学会講演)

1. 荒木卓哉\*・田中宏昌・竹原彩・中澤春貴・松原秀和・杉本秀樹・岡三徳\*. 異なる窒素分施体系がハトムギの乾物生産, 収量および施肥窒素吸収率に及ぼす影響. 日本作物学会第 240 回講演会. 日本作物学会講演会要旨集第 240 回日本作物学会講演会 119. 長野. 2015年9月.
2. 松原秀和・松井勝弘・杉本秀樹・荒木卓哉\*・岡三徳\*. 播種期とヘアリーベッチすき込みが春まきした矮性ダツタンソバ系統‘九州 D6 号’の生育・収量に及ぼす影響. 日本作物学会四国支部第 52 回講演会. 日作紀四国支報 52: 18-19. 松山. 2015年11月.
3. Sari NN, Akamatsu K, Oomori S, Nishimura S, Nagata O, Ueno H\*, Toma Y\*. Effect of water management and green manure application on N<sub>2</sub>O emission from paddy field. 日本土壤肥料学会関西支部会. 講演要旨集 110: 30. 松山市. 2015年12月.
4. 佐藤歌音・当真要\*・岩本玲奈・山本智恵・上野秀人\*・長崎信行. 浅床栽培によるレンコン“備中”の生育および収量特性. 日本作物学会四国支部会. 日作四国支報 52: 54-55. 松山市. 2015年11月.
5. 八木尅憲・森田展樹・当真要\*・上野秀人\*・石掛桂士\*・阿立真崇\*・山下陽一\*・長崎信行. 生竹・竹堆肥マルチが温室トマトの生育・収量および土壌特性に与える影響. 日本作物学会四国支部会. 日作四国支報 52: 56-57. 松山市. 2015年11月.
6. 樋口武・当真要\*・上野秀人\*・加藤也寸彦・泉屋亨・永田修. バイオエタノール蒸留廃液の施用が CH<sub>4</sub> および N<sub>2</sub>O 発生に与える影響. 日本土壤肥料学会京都大会. 講演要旨集 61: 179. 京都市. 2015年9月.
7. 森田展樹・樋口武・当真要\*・上野秀人\*・加藤也寸彦・泉屋亨. みかん搾汁残渣由来のバイオエタノール蒸留廃液の施用がトウモロコシの生育・収量と土壌特性に与える効果. 日本土壤肥料学会京都大会. 講演要旨集 61: 134. 京都市. 2015年9月.
8. 当真要\*・大森信吾・丸山明日香・上野秀人\*・永田修. 冬季耕耘と肥料タイプが暖地水田からの CH<sub>4</sub> および N<sub>2</sub>O 発生に与える影響. 日本土壤肥料学会京都大会. 講演要旨集 61: 7. 京都市. 2015年9月.
9. 大森信吾・永田修・上野秀人\*・当真要\*. 水田への竹炭施用による地球温暖化緩和効果の評価. 日本土壤肥料学会京都大会. 講演要旨集 61: 184. 京都市. 2015年9月.